

第2回福島県理学療法士会管理者研修会開催 人材育成 -ハート（心得）・ソフト（技術）・ハード（仕組み）-をテーマに

第2回福島県理学療法士会管理職研修会が福島県総合農業センターにて平成28年7月9日と10日に1日間の研修を同内容で2回開催されました。テーマは「人材育成-ハート（心得）・ソフト（技術）・ハード（仕組み）-」で、51名の管理職の皆さまの参加がありました。（山口会長、舟見副会長にも参加いただきました）講師は渡邊好孝氏、鯨岡栄一郎氏、本田知久氏をお迎えし、熱くそして楽しく講演していただきました。

印象に残った内容は、「成長する組織は①関係の質②思考の質③行動の質④結果の質の中で特に①関係の質が大切であり、関係の質を高めるためには、a. 良質な対話の場 b. 理解し合える場 c. お互いをよく知る場があることが重要」とのことでした。また部下の心に火を点けるために必要な、「たった7つのこと」の1つに「承認」があり、具体的には「①気にかけていることを示す、②ねぎらう、③応援する、④感謝する」とのことでした。そして人材育成面談のポイントはアンケート結果より、「①本人への期待をより明確に伝える②仕事の質を高める支援③手短に行うことが重要である」ことがわかりました。今回の研修も参加者アンケートでは満足度100%（肯定的回答割合）と好評でした。来年度も管理職研修会を企画していきますので、皆様のご参加お待ちしております。

福島県理学療法士会理事 本田知久

